

福島県立医科大学々報

目 次

○ 学 事	_____
令和5年度医学博士授与者 2
○ 人 事	_____
新任教授等・新任准教授等・新任講師等 5
就任あいさつ 6
・理事（県民健康担当）兼副学長（県民健康担当）	大平 弘正
・看護学部長 兼 別科長	高橋 香子
○ 諸 規 程 改 正	_____
令和5年4月から令和6年4月1日までの主な諸規程の制定改廃関係 7
○ 役員会等要旨	_____
役員会 9
経営審議会 11
教育研究審議会 11
医学部教授会 12
看護学部教授 14
保健科学部教授会 14

編集・発行

公立大学法人福島県立医科大学

事務局 企画財務課

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

TEL 024 (547) 1013 / FAX 024 (547) 1991

学 事

■令和5年度 医学博士授与者

氏名	学位論文名
井高 貴之	Associations of acute medical care with the transfer and acceptance functions of hospitals in a region in Japan with limited medical resources (日本の医療資源が限られた地域における急性期医療と病院の転院・受入機能の関連)
PRAJWAL NEUPANE	The Expression of Immune Checkpoint Receptors and Ligands in the Colorectal Cancer Tumor Microenvironment (大腸癌腫瘍微小環境における免疫チェックポイントレセプターとリガンドの発現状況について)
佐藤 陽香	Association Between Changes in Alcohol Consumption Before and After the Great East Japan Earthquake and Risk of Hypertension: A Study Using the Ministry of Health, Labour and Welfare National Database (東日本大震災前後の飲酒量の変化と高血圧発症のリスクとの関連 —厚生労働省 NDB (National Database) データを用いた検討—)
松本 聖生	Increased CEACAM1 expression on peripheral blood neutrophils in patients with rheumatoid arthritis (関節リウマチ患者における免疫チェックポイント関連分子の異常)
鈴志野 聖子	Tissue-Engineered Hepatocyte Sheets Supplemented with Adipose-derived Stem Cells (脂肪由来間葉系幹細胞を用いた組織工学的複合肝細胞シートの作製)
佐藤 孝洋	ARID1A deficiency is targetable by AKT inhibitors in HER2-negative gastric cancer (ARID1A 欠損は HER2 陰性胃癌において AKT 阻害薬の治療標的となりうる)

齋藤 浩孝	Xanthine oxidase inhibitors are associated with reduced risk of cardiovascular disease (キサンチンオキシダーゼ阻害薬は心血管病のリスク低下と関連する)
本田 香織	Uncertainty among families of patients with cerebrovascular diseases in Japan: association with quality of life and background characteristics (日本における脳血管性疾患患者家族の不確実性: QOL および背景要因との関連)
小野 貴志	Serotypes and Antibiotic Resistance of <i>Streptococcus pneumoniae</i> Before and After the Introduction of the 13-Valent Pneumococcal Conjugate Vaccine for Adults and Children in a Rural Area in Japan (13 価肺炎球菌結合型ワクチン導入前後における、日本の一地方での成人と小児から検出された肺炎球菌の血清型と薬剤耐性の検討)
岩崎 剛史	Association between height loss and mortality among the general population (一般人口における身長の下と死亡率との関連)
中島 成隆	東日本大震災前後の脂質異常有病率の推移と地域差 —ナショナルデータベースを用いた人口ベース 10 年間の調査—
山田 匠希	High-grade B-cell lymphoma with 11q aberrations: A single-center study (11q 異常を伴う高悪性度 B 細胞性リンパ腫: 単施設の研究)
入江 大樹	Interstitial lung disease in advanced pancreatic ductal adenocarcinoma patients treated with gemcitabine and nab-paclitaxel combination therapy: a retrospective analysis (ゲムシタビン、ナブパクリタキセル併用療法により加療された膵癌患者における間質性肺疾患: 後方視的検討)
河村 英恭	Impact of primary tumor resection on mortality in patients with stage IV colorectal cancer with unresectable metastases: a multicenter retrospective cohort study (遠隔転移巣切除不能ステージ IV 大腸癌に対する原発巣切除と予後との関連: 多施設共同研究)

<p>小柳 亮太 Clinical benefit of colorectal snare polypectomy with cutting current compared with non-electrocautery: a randomized controlled trial (非焼灼切除との比較における切開波を用いた大腸ポリープ切除法の臨床的有用性:ランダム化比較試験)</p>	<p>佐久間 芽衣 A Potential Biomarker of Dynamic Change in Peripheral CD45RA⁻CD27⁺CD127⁺ Central Memory T Cells for Anti-PD-1 Therapy in Patients with Esophageal Squamous Cell Carcinoma (食道扁平上皮癌患者における抗 PD-1 療法中の末梢血</p>
<p>原 靖果 Clostridioides difficile 感染症の適正診断に向けた迅速核酸増幅検査法の検討</p>	<p>CD45RA⁻CD27⁺CD127⁺ central memory T 細胞の動態変化による治療効果予測の可能性)</p>
<p>増山 郁 母児ペア血清検体を用いた RS ウイルスに対する中和抗体と中和エピトープ特異抗体の測定</p>	<p>片方 雅紀 (食道扁平上皮癌患者における抗 PD-1 療法中の末梢血 CD45RA⁻CD27⁺CD127⁺ central memory T 細胞の動態変化による治療効果予測の可能性)</p>
<p>深井 智司 Down-regulation of stimulator of interferon genes (STING) expression and CD8⁺ T-cell infiltration depending on HER2 heterogeneity in HER2-positive gastric cancer (HER2 不均一性を呈する HER2 陽性胃癌における STING 発現と CD8⁺T 細胞浸潤の低下)</p>	<p>前原 紘基 Tear fluid and complement activation products in tears after ocular surgery. (眼科手術後の涙液中補体活性化産物変化)</p>
<p>小林 賢司 Relationship between lumbar facet joint osteoarthritis and comorbidities: a cross-sectional study in the Japanese community (地域住民における腰椎椎間関節変性と併存疾患との関連:横断研究)</p>	<p>宍戸 理紗 Evidence for increased DNA damage repair in the postmortem brain of the high stress-response group of schizophrenia (統合失調症の高ストレス応答群における DNA 損傷修復関連分子の発現増加)</p>
<p>穂積 宏俊 Investigation of tumor assessment between two PET systems using various indices: comparison between PET/CT and PET/MRI systems. (PET/CT と PET/MRI 間での腫瘍評価指標の比較)</p>	<p>小野 美奈 Sterilization efficacy of a new water-free breast milk pasteurizer (新規乾式母乳低温殺菌装置の殺菌効果の検討)</p>
<p>會田 哲朗 Nonnegligible seroprevalence of murine typhus and its predictors in Japan, despite potential serological cross-reactivity between spotted fever and typhus group rickettsiae: A large-scale seroepidemiological study (紅斑熱群リケッチアと発疹チフス群リケッチア間の血清学的交差反応を鑑みても無視できないほどの、日本における発疹熱の血清抗体保有率とそのリスク因子:大規模血清疫学研究)</p>	<p>佐久間 裕也 Impact of Bleeding Event for New Cancer Diagnosis in Patients with Antiplatelet Therapy after Percutaneous Coronary Intervention (経皮的冠動脈形成術後に抗血小板療法を施行された患者における出血イベントは新規癌診断に関連する)</p>
<p>目黒 了 Concurrent Reduced Expression of Contiguous PKD1, TSC2 and NTHL1 Leading to Kidney Diseases and Multiple Diverse Renal Cancers (隣接する遺伝子群 PKD1, TSC2, NTHL1 の同時的発現低下は既知の遺伝子疾患に加えて多発的腎細胞癌の発現に関わる)</p>	<p>兼子 陽太 Differences in macrophage expression in induced membranes by fixation method - Masquelet technique using a mouse's femur critical-sized bone defect model - (固定方法により誘導膜内のマクロファージ発現は変化する—マウス大腿骨巨大骨欠損モデルを用いた Masquelet 法—)</p> <p>高橋 信彦 An In Vitro System for Evaluating Molecular Targeted Drugs Using Lung Cancer Patient-Derived Tumor Organoids (肺がん患者由来オルガノイドを用いた分子標的薬の評価)</p>

山尾 天翔	Centiloid scale analysis for ^{18}F -THK5351 PET imaging in Alzheimer's disease. (^{18}F -THK5351 PET に対する Centiloid scale を用いたアルツハイマー型認知症における脳内タウ蓄積の定量評価)	林 伸宇	Association between patient-centered care, participation in advance care planning, and treatment preferences among Japanese patients receiving home medical care (日本の在宅医療患者における患者中心のケアとアドバンス・ケア・プランニングへの参加および治療の選好との関係性)
根橋 健	Characteristics of Right Pulmonary Vein with Epicardial Connection Needing Additional Carina Ablation for Isolation (心外膜接続を有する右肺静脈の解剖学的特徴に関する検討)	堀 創史	胃癌同時性肝転移の予後を予測する重症度分類に関する臨床研究
谷 哲矢	Heart Failure Post Myocardial Infarction Promotes Mammary Tumor Growth Through the NGF-TRKA Pathway (心筋梗塞後の心不全は NGF-TRKA 経路を介して乳がん進行を促進する)	春日 秀朗	Association of socioeconomic factors with life-prolonging treatment preferences among community-dwelling elderly: the cross-sectional studies using stratified random sampling (地域居住高齢者における社会経済的要因と延命治療選好との関連: 層化無作為抽出法を用いた断面研究)
富田 湧介	Targeting N-myristoylation Through NMT2 Prevents Cardiac Hypertrophy and Heart Failure (NMT2 を介した N-ミリスチル化維持が心肥大と心不全を予防する)	中川 紘明	Poor Sleep Quality as a Risk Factor for Constipation Among Community-Dwelling Older Adults in Japan (日本の地域在住高齢者における便秘の危険因子としての睡眠の質の低下)
反町 光太郎	高齢者の大腿骨近位部骨折術後における歯の本数と身体機能および入院期間の関連		
磯松 大介	Predictive Value of Aortic Valve Calcium Volume Measured by Computed Tomography for Paravalvular Leakage after Transcatheter Aortic Valve Implantation (CT を用いて計測した大動脈弁石灰化量は経カテーテル的大動脈弁留置術後の弁周囲逆流を予測する)		
中西 茂隆	仰臥位腰椎側屈可動域の性・年齢別基準値—予備的検討		
北村 成紀	K_{ATP} チャネル活性およびインスリン分泌に対するフェノフィブラートおよびペマフィブラートの影響		
趙 景敏	Evaluation of effect of Ninjin'yoeito on regional brain glucose metabolism by ^{18}F -FDG autoradiography with insulin loading in aged mice (^{18}F -FDG オートラジオグラフィを用いた高齢マウスの脳ブドウ糖代謝に対する人參養榮湯の効果に関する研究)		

人 事

(令和6年4月1日現在)

○新任教授等

- 昇任 6. 4.1 地域・家庭医療学講座
教授 濱口 杉大
- 採用 6. 4.1 脊椎脊髄外科アカデミー
教授 渡邊 和之
- 採用 6. 4.1 周産期・小児地域医療支援講座
教授 細矢 光亮
- 昇任 6. 4.1 多発性硬化症治療学講座
教授 黒田 宙
- 採用 6. 4.1 放射線医学県民健康管理センター
教授 安村 誠司
- 採用 6. 4.1 放射線医学県民健康管理センター
教授 ケネス E. ノレット
- 採用 6. 4.1 会津医療センター
医監 横山 斉
- 採用 6. 4.1 会津医療センター 麻酔科学講座
医監 村山 隆紀
- 採用 6. 4.1 会津医療センター 総合内科学講座
主任部長 鎌田 一宏
- 採用 6. 4.1 会津医療センター 血液内科学講座
主任部長 角田 三郎

○新任准教授等

- 昇任 6. 4.1 乳腺外科学講座
准教授 立花 和之進
- 採用 6. 4.1 神経精神医学講座
准教授 志賀 哲也
- 採用 6. 4.1 地域先端循環器病治療学講座
准教授 野田 崇匡
- 採用 6. 4.1 細胞科学研究部門
准教授 橋本 昌和
- 採用 6. 4.1 基礎看護学部門
准教授 渡邊 美恵子

- 採用 6. 4.1 ふたば救急総合医療支援センター
准教授 小林 淳
- 昇任 6. 4.1 歯科口腔外科
准教授 金子 哲治
- 採用 6. 4.1 ふくしま子ども・女性医療支援センター
准教授 潮田 真里子
- 昇任 6. 4.1 会津医療センター 外科学講座
科部長 添田 暢俊

○新任講師等

- 昇任 6. 4.1 皮膚科学講座
講師 石川 真郷
- 採用 6. 4.1 皮膚科学講座
講師 森 龍彦
- 昇任 6. 4.1 低侵襲腫瘍制御学講座
講師 河村 英恭
- 昇任 6. 4.1 母性看護学・助産学部門
講師 鈴木 妙子
- 昇任 6. 4.1 ふたば救急総合医療支援センター
講師 小林 洋
- 採用 6. 4.1 歯科口腔外科
講師 菅野 千敬
- 昇任 6. 4.1 臨床腫瘍センター
講師 岡野 舞子
- 昇任 6. 4.1 会津医療センター
小腸・大腸・肛門科学講座
科部長 愛澤 正人

■就任あいさつ

理事（県民健康担当）兼副学長（県民健康担当） 就任御挨拶

理事（県民健康担当）
兼 副学長（県民健康担当）
大平 弘正



この度、県民健康担当理事を拝命しました消化器内科学講座主任教授の大平弘正です。主として「放射線医学県民健康管理センター」と「健康増進センター」の担当理事として微力ながら尽力したいと考えております。2016年4月～2018年3月から2度目の担当となります。大学院研究科長も兼務となります。

放射線医学県民健康管理センターは、福島県から受託して「県民健康調査」を実施しております。東京電力福島第一原子力発電所事故による県内の放射線による影響を踏まえて、長期にわたり県民の健康を見守り、県民の安全・安心の確保を図ることを目的としております。事業の内容は外部被ばく線量を推計する基本調査と健康診査、甲状腺検査、こころの健康度・生活習慣に関する調査、妊産婦に関する調査となります。一方、健康増進センターでは、県から委託されている心筋梗塞・脳卒中の循環器疾患発症登録事業とFDB（福島県版健康データベース）等による健康実態の分析結果を利用し、県民の健康増進・疾病予防のシンクタンクの役割を担い、行政とともに県の健康づくり施策への支援や人材育成等を行っております。

震災後13年が経過し、多くの方々のご支援とご協力により着実な進歩が達成されつつありますが、新たな課題も見えてきております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

看護学部長 兼 別科長 就任御挨拶

看護学部長 兼 別科長
高橋 香子



令和6年4月1日付けで看護学部長兼別科助産学専攻別科長を拝命いたしました高橋香子と申します。

本学看護学部は、1998年公立単科医科大学初の看護学部として誕生した歴史があり、2018年からは今後10年間の看護学部の基本方針となる「看護学部 Vision 2018」を定め、この計画に沿って看護実践・教育・研究に取り組んでまいりました。現在は中間評価を終え、計画後半に入っています。看護は、あらゆる場で生活する人々、あらゆる年代の個人および家族、集団、コミュニティを対象に、対象がどのような健康状態であっても、その人が生きる力を十分発揮して、その人らしく生活していくことを支えていく活動です。質の高い看護専門職者の育成、看護実践の質向上に寄与する研究の推進等の種々の取り組みも、これまで以上に学部内外の人々との「対話」と「協働」が必要になっています。坂本前学部長や諸先輩方が培ってきた歴史をふまえ、世代や立場を超えてともに語り、考え、創るプロセスを大切にしながら進めていきたいと思ひます。

また、2023年4月に開設した別科助産学専攻は、この3月に1期生が巣立ち、無事2年目を迎えました。未来を担う子どもたちを安心して産み育て、女性として「生きる」ことを支援できる助産師の養成を進めてまいりたいと思ひます。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

諸規程改正

■令和5年4月から令和6年4月1日までの主な諸規程の制定改廃関係

○「公立大学法人福島県立医科大学組織及び運営規程」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行及び令和5年4月3日施行)

令和5年度の組織改正に伴い、所要の改正が行われた。

(令和5年8月1日施行)

放射線医学県民健康管理センターに副センター長が設置された。

(令和6年4月1日施行)

会津医療センターリハビリテーション部に技師長が設置された。

地方独立行政法人法の改正に伴い、年度計画に関する記載が削除された。

○「公立大学法人福島県立医科大学役員報酬規程」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)

基本給の特例を受ける期間が、令和5年度以降も適用されるよう改正された。

(令和6年1月31日施行)

期末特別手当の基礎額に乗ずる割合が改正された。

○「公立大学法人福島県立医科大学諸料金規程」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)

附属病院の自由診療に関する諸料金に「特別PETがん検査」の新設及びその他所要の改正が行われた。(別表第2)

(令和5年7月1日施行)

附属病院の自由診療に関する諸料金に「頭皮冷却療法」が新設された。(別表第2)

(令和5年10月1日施行)

附属病院の自由診療に関する諸料金に「血色素異常

症検査」及び「常染色体優性尿管間質性腎疾患遺伝子検査」が新設された。(別表第2)

(令和5年12月1日施行)

附属病院の自由診療に関する諸料金に、項目の新設及び削除等所要の改正が行われた。(別表第2)

(令和6年2月1日施行)

附属病院の自由診療に関する諸料金に「巨脳症－毛細血管奇形症候群遺伝学的検査」が新設された。

(別表第2)

(令和6年3月1日施行)

看護師特定行為研修受講料に「栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連」が追加された。(別表第1)

(令和6年4月1日施行)

附属病院の自由診療に関する諸料金に「メンケス病出生前遺伝学的検査」の新設、その他所要の改正が行われた。(別表第2)

○「福島県立医科大学学則」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)

別科助産学専攻の設置に伴う条文の追加及び所要の改正が行われた。

医学部の入学定員を、令和5年度の1年間暫定的に増員する改正が行われた。

(令和6年4月1日施行)

医学部の入学定員を、令和6年度の1年間暫定的に増員する改正が行われた。

○「福島県立医科大学大学院学則」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)

博士前期課程看護学専攻の領域再編に伴い、大学院の学生定員の変更等、所要の改正が行われた。

大学院医学研究科災害・被ばく医療科学共同専攻

(修士課程)の保健看護学コース及び留学生(長崎

大学)の授業科目の見直しに伴う改正が行われた。

(令和6年4月1日施行)

基礎科目と専門科目のカリキュラムの見直しが行われた。

○「福島県立医科大学附属病院規程」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)
病院長特別補佐の職の設置に伴い、所要の改正が行われた。

○定年引上げに伴う改正について

定年引上げに伴う所要の改正が次の規程で行われた。

- ・公立大学法人福島県立医科大学准職員就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学臨床研修医就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学研修歯科医就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学任期付職員就業規則
(平成18年4月12日制定・令和5年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター鍼灸研修生就業規則
(平成26年4月1日制定・令和5年4月1日施行)

○「公立大学法人福島県立医科大学プロジェクト教員就業規則」の一部改正について

(平成20年3月31日制定・令和5年4月26日施行)

福島県立医科大学別科助産学専攻教員適任者選考規程の制定に伴い、プロジェクト教員の採用について所要の改正が行われた。

○「公立大学法人福島県立医科大学理事長付特命教員就業規則」の一部改正について

(平成23年3月30日制定・令和5年4月26日施行)

福島県立医科大学別科助産学専攻教員適任者選考規程の制定に伴い、理事長付特命教員の採用について所要の改正が行われた。

○子育て休暇に関する改正について

子育て休暇の対象が、満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子を養育する職員に拡大される改正が次の規程で行われた。

- ・公立大学法人福島県立医科大学准職員就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月26日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学非常勤職員就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月26日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学臨床研修医就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月26日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学病院助手就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月26日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学専攻医就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月26日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学研修歯科医就業規則
(平成18年4月1日制定・令和5年4月26日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター鍼灸研修生就業規則
(平成26年4月1日制定・令和5年4月26日施行)

○「公立大学法人福島県立医科大学職員就業規則」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和5年10月1日施行)
ハラスメント防止措置の義務化に対応するため、所要の改正が行われた。

○子育て休暇、夏季休暇に関する改正について

子育て休暇の対象拡大、夏季休暇の取得期間拡大に伴う所要の改正が行われた。

- ・公立大学法人福島県立医科大学職員就業規則
(平成18年4月1日制定・令和6年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学准職員就業規則
(平成18年4月1日制定・令和6年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学非常勤職員就業規則
(平成18年4月1日制定・令和6年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学病院助手就業規則
(平成18年4月1日制定・令和6年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学専攻医就業規則
(平成18年4月1日制定・令和6年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学研修歯科医就業規則
(平成18年4月1日制定・令和6年4月1日施行)
- ・公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター鍼灸研修生就業規則
(平成26年4月1日制定・令和6年4月1日施行)

○「公立大学法人福島県立医科大学臨床研修医就業規則」の一部改正について

(平成18年4月1日制定・令和6年4月1日施行)
子育て休暇の対象拡大、夏季休暇の取得期間拡大等に伴う所要の改正が行われた。

役員会等要旨

■役員会

【令和5年4月3日 第1回役員会】

○「公立大学法人福島県立医科大学組織及び運営規程」の一部改正について

地域医療を支える医療人材の確保・育成が必要であることから、地域医療 担当理事の所掌事務を改正することについて審議が行われ、原案のとおり承認された。

【令和5年4月26日 第2回役員会】

○東北医科薬科大学修学資金に関する協定書の締結について

東北医科薬科大学修学資金枠A方式について、医師の配置への協力のため、東北医科薬科大学と、修学資金を運用する東北地域医療支援機構及び本学との3者で協定を締結することについて審議が行われ、原案のとおり承認された。

○令和4年度不正防止対策実施状況について

「公的研究費の管理・運営体制に関する要綱」第3条及び「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」に基づき、令和4年度の不正防止対策の実施状況について報告された。

【令和5年5月31日 第3回役員会】

○目的積立金「共通」の執行について

附属病院から申請のあった目的積立金共通分の執行について審議が行われ、原案のとおり承認された。

○生成型AIの利用に関する注意点について

ChatGPT等の生成型AIの利用に関する本学

における現時点での考え方について整理し、今後、周知・公表する予定であることについて報告された。

【令和5年6月28日 第4回役員会】

○令和4年度業務実績報告書について

福島県公立大学法人評価委員会に報告する令和4年度業務実績報告書について審議され、原案のとおり承認された。

【令和5年7月26日 第5回役員会】

○「公立大学法人福島県立医科大学組織及び運営規程」の一部改正について

放射線医学県民健康管理センターに副センター長を設置するため、公立大学法人福島県立医科大学組織及び運営規程を一部改正することについて審議され、原案のとおり承認された。

○「県民健康調査」の進捗状況について

令和5年7月20日に開催された第48回「県民健康調査」検討委員会にて公表された県民健康調査の進捗状況について報告された。

【令和5年8月30日 第6回役員会】

○指定地域への医師派遣システム（福島モデル）について

修学資金を貸与された医師を、医療過疎地域へ配置するため、指定地域への医師派遣システム（福島モデル）を策定することについて審議され、原案のとおり承認された。

○令和6年度医学部入学定員増員計画の提出について

文部科学省及び厚生労働省からの通知に基づき、医学部入学定員増員計画を提出したことについて報告された。

【令和5年9月27日 第7回役員会】

○本学とユリウス・マクシミリアン大学ヴェルツブルク（略称ヴェルツブルク大学）とのMOU（覚書）締結について

先端核医学や原子力災害医療の分野での共同研究・

連携協力を柱とするヴェルツブルク大学とのMOU締結について審議され、原案のとおり承認された。

○「福島県立医科大学発ベンチャー」の称号授与について

令和5年10月1日付けで「株式会社チューニングフォーク・バイオ・ジャパン」に「福島県立医科大学発ベンチャー」の称号を授与することについて報告された。

【令和5年10月25日 第8回役員会】

○寄附講座の設置について

寄附講座「間葉系幹細胞応用研究講座」の設置について審議され、原案のとおり承認された。

○大学院保健科学系研究科の設置準備状況について

大学院保健科学系研究科設置準備委員会における検討状況や、設置申請時の根拠資料にもなるアンケート結果、今後のスケジュール等について報告された。

【令和5年11月29日 第9回役員会】

○令和6年度予算編成方針（案）について

令和6年度予算編成の基本的な考え方、重点的に取り組むべき課題及び予算編成に当たっての留意事項等を定める方針について審議が行われ、原案のとおり承認された。

○公立大学法人福島県立医科大学ガバナンス・コードの策定について

公立大学法人福島県立医科大学ガバナンス・コードを策定することについて報告された。

【令和5年12月27日 第10回役員会】

○Webサイトリニューアルについて

本学のWebサイトのリニューアルに係る基本方針や進め方等について審議され、原案のとおり承認された。

○令和7年度の医学部臨時定員の暫定的な維持について

令和6年度末を期限とする医学部入学定員の臨時増員の枠組みを令和7年度末まで延長することについて、文部科学省及び厚生労働省から通知があったことが報告された。

【令和6年1月31日 第11回役員会】

○第4期中期計画（案）について

県議会12月定例会で議決された第4期中期目標を達成するために本学が策定する第4期中期計画を、県へ認可申請することについて審議され、原案のとおり承認された。

○双葉地域における中核的病院整備基本計画策定に向けた本学の支援について

県から支援の要請があった双葉地域の中核的病院整備基本計画策定に当たり、本学として協力していくことについて報告された。

【令和6年2月28日 第12回役員会】

○ダイバーシティ推進行動計画及び一般事業主行動計画について

令和6年度から3年間のダイバーシティ推進行動計画及び一般事業主行動計画の策定について審議され、原案のとおり承認された。

○附属病院の再整備について

「附属病院きぼう棟」の再整備に向けた基本構想及び基本計画策定のため、委託事業者の公募を開始することについて審議され、原案のとおり承認された。

【令和6年3月27日 第13回役員会】

○令和6年度法人予算案について

令和6年度法人予算案について審議され、原案のとおり承認された。

○大学機関別認証評価について

大学機関別認証評価を令和6年度に受審するに当たり、作成中の自己点検に係る資料の進捗状況について報告された。

■経営審議会**【令和5年6月19日 令和5年度第1回経営審議会】****○経営審議会の委員改選に伴う理事長選考会議の委員選出について**

公立大学法人福島県立医科大学理事長選考会議の委員2名及び補充委員が選出された。

○令和4年度決算（案）について

消費税額確定前の法人全体の当期純利益が13億7,200万円となり、前年度決算との比較で19億1,400万円の利益減となったこと等、令和4年度の年次決算案について審議され、原案のとおり承認された。

【令和5年9月6日 令和5年度第2回経営審議会】**○令和5年度福島県公立大学法人評価委員会の結果について**

令和5年8月25日に開催された福島県公立大学法人評価委員会における令和4年度業務実績に関する評価結果が報告された。

○第4期中期目標の策定に係る進捗状況について

県から示された現時点の第4期中期目標（素案）について報告された。

【令和5年12月5日 令和5年度第3回経営審議会】**○理事長選考の今後のあり方の検討について**

理事長選考の見直しについて具体的な検討を進めるに当たり、理事長選考あり方検討会議を立ち上げ検討していくことになったことについて報告された。

○令和5年度中間決算について

中間決算までの当期総利益は36億8,600万円で大規模な黒字を計上しているものの、令和5年度からの会計基準改訂に伴う臨時利益を除くとマイナス2億3,900万円であり、前年度との比較で9億1,100万円の利益減となったこと等について報告された。

○令和6年度予算編成方針について

令和6年度予算編成の基本的な考え方、重点的に取り組むべき課題及び予算編成に当たっての留意事項等を定める方針が決定されたことについて報告された。

○公立大学法人福島県立医科大学ガバナンス・コードの策定について

公立大学法人福島県立医科大学ガバナンス・コードを策定することとし、今月から着手することについて報告された。

【令和6年3月25日 令和5年度第4回経営審議会】**○業務方法書の変更について**

地方独立行政法人法の改正に伴い業務方法書の記載を一部変更することについて審議され、原案のとおり承認された。

○令和6年度法人予算案について

令和6年度法人予算案について審議され、原案のとおり承認された。

○令和5年度決算見込みについて

令和5年度の決算見込みの概要について報告された。

○第4期中期計画について

第4期中期計画は1月末に県へ認可申請を行い、認可される見通しであることについて報告された。

■教育研究審議会**【令和5年6月26日 令和5年度第1回教育研究審議会】****○教育研究審議会の委員改選に伴う理事長選考会議の委員選出について**

公立大学法人福島県立医科大学理事長選考会議の委員1名及び補充委員が選出された。

○医師、保健師、助産師及び看護師国家試験の合格状況について

第117回医師国家試験、第109回保健師国家試験、第106回助産師国家試験、第112回看護師国

家試験の本学受験生の合格状況について報告された。

○令和5年度入学者選抜状況について

医学部、看護学部、保健科学部、別科助産学専攻の令和5年度入学者選抜状況について報告された。

【令和5年9月6日 令和5年度第2回教育研究審議会】

○医学部定員の暫定増に伴う学則の一部改正（案）について

医学部定員の暫定増員に伴う学則の一部改正（案）について審議が行われ、原案のとおり承認された。

○動物実験外部検証の受審について

令和6年度に公益社団法人日本実験動物学会による外部検証を受審することについて審議され、原案のとおり承認された。

○令和5年度福島県公立大学法人評価委員会の結果について

令和5年8月25日に開催された福島県公立大学法人評価委員会における令和4年度業務実績に関する評価結果が報告された。

【令和5年12月5日 令和5年度第3回教育研究審議会】

○福島県立医科大学大学院学則の一部改正について

長崎大学と共同運営している共同大学院「医学研究科災害・被ばく医療科学共同専攻」のカリキュラム見直しに伴う大学院学則の一部改正について審議され、原案のとおり承認された。

○理事長選考の今後のあり方の検討について

理事長選考の見直しについて具体的な検討を進めるに当たり、理事長選考あり方検討会議を立ち上げ検討していくことになったことについて報告された。

○ユリウス・マクシミリアン大学ヴェルツブルク（ヴェルツブルク大学）との協定締結について

令和5年10月19日にドイツのヴェルツブルク大学と、先端核医学や原子力災害医療分野での共同研

究・連携協力を柱とする協定を締結したことについて報告された。

【令和6年3月6日 令和5年度第4回教育研究審議会】

○名誉教授称号授与について

令和6年3月31日付けで退職する、医学部神経解剖・発生学講座の八木沼洋行教授、微生物学講座の錫谷達夫教授、衛生学・予防医学講座の福島哲仁教授、公衆衛生学講座の安村誠司教授、心臓血管外科学講座の横山斉教授、小児科学講座の細矢光亮教授、感染制御学講座の金光敬二教授、別科の太田操教授、以上8名に対する名誉教授称号授与について審議され、原案のとおり承認された。

○保健科学部令和7年度以降のカリキュラム改正について

アフターケア期間が終了する令和7年4月からの保健科学部各学科の教育課程の変更について審議され、原案のとおり承認された。

○大学院保健科学研究科修士課程の設置認可申請について

大学院保健科学研究科設置のための文部科学省への申請書類の提出について報告された。

○次期医学部長候補者及び次期看護学部長候補者の選考結果について

令和6年2月21日開催の医学部主任教授会において選考された次期医学部長候補者及び令和6年2月20日開催の看護学部人事教授会において選考された次期看護学部長候補者について報告された。

■医学部教授会

【令和5年10月18日 定例教授会】

○臨床手術手技研修等専門委員会委員の推薦について

次のとおり選出され、学長に推薦された。

八木沼 洋行 教授（神経解剖・発生学講座）

和栗 聡 教授（解剖・組織学講座）

永福 智志 教授（システム神経科学講座）

原田 一樹 教授 (法医学講座)
 室野 重之 教授 (耳鼻咽喉科学講座)
 木村 隆 教授 (外科研修支援担当)
 二階堂 琢也 准教授 (整形外科科学講座)

【令和5年12月20日 定例教授会】

○動物実験委員会委員の推薦について

次のとおり選出され、学長に推薦された。

西田 満 教授 (生化学講座)
 井上 直和 教授 (細胞科学研究部門)
 浄土 英一 准教授 (システム神経科学講座)
 田中 明夫 准教授
 (総合科学教育研究センター 人文・社会科学領域)
 五十嵐 城太郎 准教授
 (総合科学教育研究センター 生物・化学領域)

【令和6年3月18日 定例教授会】

○指针对応臨床研究審査委員会委員の推薦について

次のとおり選出され、学長に推薦された。

西田 満 教授 (生化学講座)
 丸橋 繁 教授 (肝胆膵・移植外科学講座)
 藤井 正純 教授 (脳神経外科学講座)

○令和6年度医学部カリキュラム委員会委員の選任について

次のとおり選出された。

原田 一樹 教授 (法医学講座)
 三浦 至 教授 (神経精神医学講座)
 伊関 憲 教授 (救急医療学講座)
 濱口 杉大 教授 (地域・家庭医療学講座)
 開 康一 教授
 (総合科学教育研究センター 数物・情報・統計科学領域)
 永福 智志 教授 (システム神経科学講座)
 西田 満 教授 (生化学講座)
 木村 隆 教授 (外科研修支援担当)
 橋本 優子 教授 (病理病態診断学講座)
 田辺 真 教授
 (総合科学教育研究センター 生物・化学領域)
 高森 智嗣 准教授 (福島大学教育推進機構)

○令和6年度医学部教務委員会委員の選任について

次のとおり選出された。

島袋 充生 教授 (糖尿病内分泌代謝内科学講座)
 西田 満 教授 (生化学講座)
 関根 英治 教授 (免疫学講座)
 原田 一樹 教授 (法医学講座)
 松本 嘉寛 教授 (整形外科科学講座)
 三浦 至 教授 (神経精神医学講座)
 池田 和彦 教授 (輸血・移植免疫学講座)
 木村 隆 教授 (外科研修支援担当)
 藤井 正純 教授 (脳神経外科学講座)
 古屋 文彦 教授 (甲状腺内分泌学講座)
 開 康一 教授
 (総合科学教育研究センター 数物・情報・統計科学領域)
 松岡 有樹 教授
 (総合科学教育研究センター 生物・化学領域)
 田辺 真 教授
 (総合科学教育研究センター 生物・化学領域)
 大谷 晃司 教授
 (医療人育成・支援センター 臨床医学教育研修部門)
 亀岡 弥生 教授
 (医療人育成・支援センター 医学教育部門)
 永福 智志 教授 (医学学生部長)

○令和6年度医学部入学試験委員会委員の選任について

次のとおり選出された。

原田 一樹 教授 (法医学講座)
 石川 徹夫 教授 (放射線物理化学講座)
 濱田 和幸 教授 (呼吸器外科学講座)
 木村 隆 教授 (外科研修支援担当)
 中村 信裕 教授
 (総合科学教育研究センター 数物・情報・統計科学領域)
 松岡 有樹 教授
 (総合科学教育研究センター 生物・化学領域)
 開 康一 教授
 (総合科学教育研究センター 数物・情報・統計科学領域)
 井上 直和 教授 (細胞科学研究部門)
 石田 隆史 教授 (循環器内科学講座)
 和栗 聡 教授 (解剖・組織学講座)
 田巻 倫明 教授 (健康リスクコミュニケーション学講座)

坪倉 正治 教授（放射線健康管理学講座）
藤平 明彦 アンドリュー 教授
（総合科学教育研究センター 人文・社会科学領域）
田辺 真 教授
（総合科学教育研究センター 生物・化学領域）
小林 和人 教授（生体機能研究部門）
大谷 晃司 教授（医療人育成・支援センター）
田中 秀明 教授（小児外科）

○令和6年度医学部教育評価委員会委員の選任について

次のとおり選出された。

下村 健寿 教授（病態制御薬理医学講座）
千葉 英樹 教授（基礎病理学講座）

○附属学術情報センター運営委員会委員の推薦について

次のとおり選出され、学長に推薦された。

生命科学・社会医学系

永福 智志 教授（システム神経科学講座）
田巻 倫明 教授（健康リスクコミュニケーション学講座）

臨床医学系

室野 重之 教授（耳鼻咽喉科学講座）
金井 数明 教授（脳神経内科学講座）

総合科学系

田辺 真 教授
（総合科学教育研究センター 生物・化学領域）
田中 明夫 准教授
（総合科学教育研究センター 人文・社会科学領域）

■看護学部教授会

【令和5年12月19日 定例教授会】

○動物実験委員会委員の推薦について

次のとおり選出され、学長に推薦された。

太田 昌一郎 教授（生命科学部門）

■保健科学部教授会

【令和5年12月21日 定例教授会】

○動物実験委員会委員の推薦について

次のとおり選出され、学長に推薦された。

鈴木 英明 准教授（臨床検査学科）